



聖学院大学

報道機関各位

2023年8月2日

埼玉県上尾市戸崎 1-1 聖学院大学

聖学院大学が、地元自治体及び地域の経済団体等から 意見等を伺う大学評価会議を開催。 テーマ「学生が主役の大学・地域に開かれた大学形成を目指して」

聖学院大学（埼玉県上尾市、学長：小池茂子）は8月2日（水）、「学生が主役の大学・地域に開かれた大学形成を目指して」をテーマに大学評価会議を開催しました。地元自治体及び地域の経済団体等の外部委員より、学外者・地域からの視点で、本学の学生支援体制や、地域連携活動の在り方、地域からの支援をいただいて展開できる学生の活動の可能性について、意見・評価をいただきました。

●今年にはキャンパスツアーを実施し、地域連携活動等に取り組む学生の声を聞いていただきました

大学評価会議は、聖学院大学の教育方針・内容、学外との連携、自己点検評価による改善に関して、地元自治体及び地域の経済団体等からご意見・評価を頂き、一層の大学教育の拡充及び地域との連携の推進を図ることを目的として、毎年開催している会議です。

2023年度は、「学生が主役の大学・地域に開かれた大学形成を目指して」をテーマに、学生支援体制、地域連携活動、地域に開かれた大学形成、効果的な大学広報の模索、及び教育方針・内容の4つを議題といたしました。

会議前半に、現在大学が取り組んでいることを地元自治体及び地域の経済団体等の外部委員11名の方々と共有するため、キャンパスツアーを実施しました。地域連携・教育センター、ボランティア活動支援センター、サステナビリティ推進センター、学生エンカレッジセンターなどを見学し、活動に取り組む学生の声を聞いていただきました。

キャンパスツアーの様子



（写真左）聖学院大学のボランティアを盛り上げる！学生サポートメンバー（通称：サポメン！）に所属する学生による発表。ボランティア活動を通して、チャレンジできる自分の変化を感じることができた。と語ります。

(写真中央) 宮原駅前で行われる「さいたま KI-TA まつり」など、「チーム留学生センター」として様々な地域のイベントにも参加。自分たちが受けてきたサポートを次に入学してくる留学生に伝えていきたい。と留学生オープンキャンパスの準備に励んでいます。

(写真右) 学校法人聖学院 120 周年事業として建造中である、大学チャペルのパイプオルガンを見学しました。(2023 年 10 月完成予定)

●グループ協議により、外部委員と本学教職員との間で活発な質疑応答、意見・評価をいただきました

キャンパスツアーを受けて、会議後半では、グループ協議により、外部委員と本学教職員との間で活発な質疑応答、意見・評価をいただきました。グループ討議後の報告では、大学は、地域課題の発見と解決に向けて、大きな期待を寄せられていることが分かりました。今後は更に、留学生、社会人学生等の多様な人々に開かれた大学を目指し、高校や企業、行政機関等との連携を深め、一層の大学教育の拡充を図ってまいります。

今後、書面による意見・評価を頂戴し、会議の総括を、後日大学ウェブサイトに掲載する予定です。

<本文文末リンク>

大学評価 <https://www.seigakuin.jp/about/disclosure/evaluation/>

キーワード：#地域連携 #厚生補導 #学習者本位の教育 #社会貢献 #サステイナブル #ボランティア #パイプオルガン



学校法人聖学院はグローバル・コンパクトに署名・加入、SDGsを目指した活動を行っています。



※学校法人聖学院はグローバル・コンパクトに署名・加入、SDGsを目指した活動を行っています。

【本リリースに関するお問い合わせ、取材のお申し込み先】

聖学院大学 入試・広報課 担当：松崎・神吉・平田

Tel.048-780-1707 FAX.048-725-6891 E-mail:pr@seigakuin-univ.ac.jp <https://www.seigakuin.jp>

◀聖学院大学 概要▶

【住所】埼玉県上尾市戸崎 1-1 【学長】小池 茂子 (こいけ しげこ)

【設立】1988 年設立 【学生数】2,002 名 (2023 年 5 月 1 日付)

【学部・学科】政治経済学部 (政治経済学科)、人文学部 (欧米文化学科/日本文化学科/子ども教育学科)、心理福祉学部 (心理福祉学科) の 3 学部 5 学科を設置